

# 浜田漁港周辺エリアの活性化に関する提言

令和3年7月

産業建設委員会

## はじめに

当委員会は、浜田漁港周辺エリアの活性化について幾度も検討を重ねた。

今春、「旧しまねお魚センター」を「山陰浜田港公設市場」としてリニューアルされ、3月21日に仲買棟が先行して一部オープンし、商業棟が7月22日にオープンしてこそ「新たな賑わいを創出する拠点」としてスタートができる。また、漁港として大切な機能である高度衛生管理型荷捌き所も整備される中、公設市場のグランドオープン後における山陰浜田港公設市場を中心とした漁港周辺エリアの活性化について、今後を見据えた十分な検討を行うことが必要であった。

このような状況を捉え、浜田漁港周辺エリア活性化ワーキンググループや庁内検討組織である浜田漁港周辺エリア活性化プロジェクトチーム、山陰浜田港公設市場の指定管理者、JAしまね等とのこれまでの意見交換等を経て、今後の浜田漁港周辺エリアの活性化及び浜田市全体への発展へつながるために有効な措置等を当委員会からの提言として、以下のとおりを述べる。

### ① 公設市場周辺への産直市等の出店について

浜田漁港周辺エリアの活性化には、農林産物を扱う産直市等の誘致は不可欠であり、JAしまねいわみ中央地区本部との意見交換では、産物の集荷・経営等様々な課題があり、現時点での実現は困難であると感じたが、誘致による山陰浜田港公設市場周辺の活性化に資する可能性は高く、海産物と農産物のコラボレーション（海と山）はなくてはならない必要な要素である。今後もJAしまねへのさらなる働きかけと連携を模索することは大切であり引き続き検討されたい。

また、上記以外の手法として、小規模農家でもチャレンジショップができる「楽市楽座」的な産直所の検討もされたい。

### ② イベントスペースの整備と開催について

山陰浜田港公設市場への常設のイベントコーナーの設置は困難とのことであるが、定期的イベントの開催が検討されおり、常設に結びつくことが期待できる。指定管理者との協議では、常設に向けた具体的内容について周辺事業者との連携を前提に加え、年間を通して実施できるよう計画を検討されたい。

また、浜田漁港周辺エリアには、子どもの遊び場、親子公園等、交流が促進する場を設けることが必須であり、実現に向けた検討をされたい。

### ③ 浜田漁港周辺エリアへの交通インフラ整備について

山陰浜田港公設市場へのバス路線については、周辺エリアとの関連性を考慮し前向きに検討され実現されている。今後は、ターゲット、人の流れ等を調査分析し、山陰浜田港公設市場のグランドオープンに向け、エリア内での滞留が図られるよう交通インフラの整備を検討されたい。

### ④ 関係人口と周辺エリアの関連性について

浜田市の魅力を発信する際、魚、農林産品、特に米の美味しさはPRの重要な要素である。本要素は、まず近辺の関係人口の増加に伴い生かされるものであり、周辺住民の関心を引ひつけることが重要なため、PR方法を工夫し、遠方の関係人口（特に広島圏）へ波及するよう検討されたい。

特に、株式会社第一ビルサービスと広島事務所が連携したPRは大変重要であり、コロナ禍後を見据えた取組について検討されたい。

また、遠方の関係人口として捉えられる「はまだ応援団」等の組織には、浜田漁港周辺エリアの魅力が発信できる方策を検討・依頼し、さらなる関係人口との関連が生み出せるよう検討されたい。

### ⑤ 高度衛生管理型荷捌き所について

市民や観光客が見学できる体制が必要であり、PRを兼ねたボランティア組織による案内人の育成や見学記念のインセンティブ等を検討されたい。

### その他

当委員会は前述のとおり中心となる提言を示したが、検討段階で以下の事項についての意見があったため、今後の検討に加えていただくことを希望する。

- 海上自衛隊の寄港地として（平時・災害時）の取組について
- 馬島の活用について
- 浜田沖への埋蔵が見込まれている石油・天然ガスにかかる取組について
- ドローンで撮影した風光明媚な漁港周辺の映像を道の駅や駅前に大型ビジョンを設置して水産都市はまだをPRすることについて
- 干物全国サミットの開催について
- マルハニチロに対して養殖事業の展開について
- 県外船乗組員の休息の場の確保等の設置について
- 豪華客船の寄港回数増について
- 浜田漁港周辺エリアを対象とした、「共通クーポン」「お魚カード」について

## おわりに

浜田漁港周辺エリアを市民が集う場所として整備することが大事で、「市民が来なければ観光客も来ない」。この事は、今回の当委員会での検討の中で生まれた委員共通の思いであり、多くの検討会や意見交換会で、市民及び観光客の本エリアへの来場が活性化を生み出す最大の要因であることが明確になった。

今回の提言を生かし、このエリアが市民、関係人口が集まり「にぎわい創出の場」となり、浜田漁港周辺エリアと共に浜田市全体の活性化が図れるよう検討されたい。